

# 2016年度 日本マスターズ水泳短水路大会 福岡会場

## チームリーダーミーティング資料 <第2要項>

日本スイミングクラブ協会九州支部

1. 日 時 平成28年5月8日(日)  
駐車場開門 7時00分 (1階駐車場入口)
- 入場順抽選 7時20分～7時40分 (2階入場口前にて)  
※同封致しました抽選券を必ずお持ち下さい。
- 開 場 7時45分 (2階入場口)  
※入場されましたら1階総合受付にてチーム受付を済ませて下さい。  
その際、記録証・参加章・予約プログラムの残りをお渡し致します。
- 練習開始 8時00分  
※3-(2)練習についてを参照して下さい。
- チームリーダーミーティング 8時15分 (大会役員室にて)  
※この資料をご持参下さい。
- 開 会 式 8時50分  
※場内放送によりそのままの位置で行います。
- 競技開始 9時00分

2. 会 場 福岡市立総合西市民プール(25m×10レーン)  
福岡市西区西の丘1-4-7 TEL:092-855-0124

### 3. 連絡事項

#### (1) 競技について

2016年日本マスターズ水泳協会の競泳競技規則により行います。

- ①フライングは1回で失格とします。
- ②全ての競技をタイムレースとし、決勝は行いません。
- ③招集はプールサイドにて行います。競技開始15分前にIDカードをお持ちの上、必ずご集合下さい。  
※集合時間に遅れた場合は棄権とみなします。
- ④競技の進行が予定時間より早くなった場合、支障のない限りそのまま競技を続行します。尚、20分以上早くなった場合は、場内放送にてお知らせ致します。放送に注意し招集に遅れないようご注意ください。
- ⑤競技は全自動計時装置を使用しますので、タッチ板へのタッチは正確に行ってください。  
※ソフトタッチの場合、失格になる場合があります。
- ⑥4×25mリレー種目の第1泳者のタイムは公認されません。
- ⑦リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置き下さい。  
尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。
- ⑧選手のプールへの入退場はすべて2階ギャラリー奥の階段を使用して下さい。
- ⑨レース終了後のプールからの離水についてはプログラム10ページをご参照下さい。
- ⑩リレーオーダーの変更については種目・年齢区分に変更がなければ1回のみ受理します。  
※メドレーリレーはチームリーダーミーティング終了時、フリーリレーは12時まで、第2要項同封のリレーオーダー変更用紙に全てご記入の上、1階総合受付に提出して下さい。

## (2) 練習について

8時00分までは控え所から1階に降りないで下さい。

※練習を開始する前は必ずシャワーを浴びて下さい。

①練習は、アッププール・・・8時00分～競技終了時

(水深3M・2.5mプールと1.2M・2.5mプールの2面を用意しています。)

競技用プール・・・8時00分～8時40時まで

(8時20分から全レーンダッシュレーンとします。)

②競技用プール横のアッププールは水深3Mあります。事故のないよう十分注意して下さい。

③練習時の飛び込みは、水深3Mプールのスタート台が設置してあるレーンのみとします。

このレーンはスタート専用レーン(スタート側より一方通行)としますので、通常のアップは他のレーンまたは、2.5mプールでお願い致します。

④レース前に水を浴びる場合は用意されたバケツの水を使用して下さい。

⑤大会前日の練習は一般開放のため大会専用の練習レーンは確保しておりません。練習を希望される方は一般入場となります。(午後9時まで営業)

## (3) 水着について

①水着は1着しか着用することができない。ただし、水泳用インナーショーツ(サポーター)などのモティスティースーツ(不適切な露出を避ける事を目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認める。

②水着の形状は、男性がへそを超えず膝までが身体を覆う範囲のもの、女性が肩から膝まで(ただし首、肩を覆わないもの)が身体を覆う範囲とする。

③素材は、繊維(小さなパネルは認める)のみとする。

④世界記録・日本記録は、FINAが許可した有効な承認水着を着用した競技者のみが樹立できる。

## (4) 入場口及び駐車場について

①大会役員及び競技役員は1階正面玄関から、選手・コーチ・監督及び一般観客は2階入口から入場して下さい。

②駐車場は必ずガードマンの指示に従ってください。尚、駐車券のないスクールバス・一般車両は並ばれても駐車できません。また、駐車券をお忘れになった場合も同様となりますのでご了承下さい。

③駐車の際は次の点に注意して、ご協力お願い致します。

- ・スクールバスはガードマンの指示に従い、プール一番上の駐車場(第3駐車場)及び西部清掃工場に詰めて駐車して下さい。

- ・一般車両は大会本部発行の駐車券により指定された場所のみ駐車できます。それぞれガードマンの指示に従いご利用下さい。

- ・路上、空き地、コンビニエンスストア等の不法駐車は固くお断りします。警察に違法駐車で検挙された場合、大会本部は責任を負いかねますのでご了承下さい。

## (5) 選手の更衣及び控え所について

①選手の更衣は、男子ロッカー・女子ロッカーを使用し必ず鍵をかけて下さい。

②選手の控え所は50mスタンド及び、2階ギャラリー・ロビーとなっております。

(2階の絨毯の敷いている所を控え所に利用する場合、必ず敷物を敷いて絨毯を汚さないようお願い致します。また、場所に限りがありますので各チーム譲り合ってご使用下さい。)

③50mスタンド前列の一部及び、1階ロビーはシート等での場所取りを禁止しています。禁止場所での場所取りをされているシート等は大会本部にて発見次第撤去させていただきますのでご了承下さい。

(6) 表彰について

- ①参加者全員に日本マスターズ水泳協会公認記録証・参加章を、全種目3位までメダルを授与します。メダルはレース終了後にはお渡しできるようになっておりますので、1階総合受付のメダル引き渡し場所にてIDカードをご持参の上、必ず本人がお受取下さい。記録証は参加者の氏名、参加種目のみ記入したものをお渡ししますので、各チーム速報をご確認の上、タイムをご記入し、選手の皆様にお渡し下さい。  
※後日郵送は致しませんので必ず当日受け取ってお帰り下さい。
- ②2016年マスターズ水泳日本記録を突破した個人およびリレーチームには、日本新記録樹立証を授与します。
- ③国際水泳連盟認定マスターズ水泳世界記録を突破した個人およびリレーチームには、世界記録突破証を授与します。

(7) 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、1階総合受付に申告して下さい。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録として公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要のため、1階総合受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにして下さい。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する【パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3か月以内)】が必要となりますのでご準備下さい。世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願い致します。競技終了後、水着着用の写真を撮影させて頂きます。また、世界記録申請用紙ご記入の際、水着メーカー及び承認番号を記載して下さい。日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認を致します。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置き下さい。

(8) 異議

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発合図の前までに、審判長に文章にして提出して下さい。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えて1階総合受付に提出して下さい。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定致します。尚、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は出来ません。)抗議内容が承認された場合は抗議料を返金致しますが、抗議内容が却下された場合、抗議料は返金致しません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、1階総合受付にお申し出下さい。

(9) 会場内での撮影について

館内にて撮影を希望される方は、1階総合受付にて撮影許可証を発行致します。撮影許可証なしで撮影する事は出来ません。必ず撮影許可証をビデオ・カメラ・携帯電話の見える位置に付けておいて下さい。撮影許可証を付けずに撮影をしている不審者を見つけた場合は、大会本部にお知らせ下さい。本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

(10) IDカードについて

今大会は出場者全員にIDカードが発行されています。招集及び、メダル引き渡しの際に必要となりますので紛失しないようにお気を付け下さい。(再発行には料金がかかります)また、誓約書欄に必ず署名をしてください。

(11) 大会当日の緊急連絡先について

大会当日チーム責任者は下記の通り、緊急連絡先の把握をお願い致します。

- ①責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急連絡先を把握し持参する。
- ②責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日主管より連絡があった場合、緊急連絡先を伝えられるようにする。

## (12) 個人情報および肖像の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会(以下「本協会」)の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

### 1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

### 2) 肖像

- ・本協会のホームページ、マスターズニュース、スイミングマガジン等の媒体に掲載することがあります。
- ・本大会の結果報告ならびに今後のマスターズ水泳の普及活動のために使用することがあります。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

## (13) 申告が必要な方へ

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて事前に申告が必要です。

### ①世界記録に挑戦する方

【(7)世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。

### ②テープ等をされる方

本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。  
指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。

### ③障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方

エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。

### ④出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

### ⑤リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

【(1)競技について⑦】を確認してください。

## (14) その他

①競技役員は8時20分までに大会本部に集合して下さい

②速報板は、1階ギャラリーに設置します。

③身体はきれいに拭き、館内を濡れたままで歩かないようにして下さい。

④プールサイドは土足厳禁です。

⑤大会本部指定業者(東武トップツアーズ)に申し込まれた弁当は、1階ロビー(総合受付横)の引き渡し場所にて11時までにお渡し致します。(場内放送にてお知らせ致します。)

弁当のカラ箱は、午後2時までと同じ引き渡し場所へお持ち下さい。その他のゴミは、館内各所に設置してありますゴミ箱に燃えるゴミ・燃えないゴミ(ペットボトルは燃えないゴミ)に分けて入れて下さい。

⑥大会当日は大会医師・看護師及び救急員として、日本赤十字社水上安全指導員が待機しています。

⑦選手の荷物は各チームの責任で管理して下さい。(盗難・忘れ物にご注意下さい。)

⑧福岡会場のランキング(競技結果)を申し込まれたチームには出来上がり次第ご郵送致します。

大会当日も1階総合受付にてお申込みを受付致します。(個人も可)

⑨大会当日、2016年度日本マスターズ水泳短水路大会記念グッズ及び、2015年度全国50傑ランキングを3000円で販売致します。購入ご希望の方は、1階総合受付へお越し下さい。

⑩大会当日、天変地異、天候条件、社会情勢によりやむを得ず大会が中止になった場合、【参加章】

【申し込まれたプログラム】はチームへお渡ししますが、エントリー料等の返金はできませんので予めご承知置き下さい。